

令和4年度はコロナ感染症に振り回された1年で、思うような事業が出来ませんでしたが、来年度はコロナも落ち着いて、地域に根ざした活動が再開できることを願ってやみません。今後ともご協力をお願ひいたします。

令和5年度の事業については、理事会で決定されますが、例年の行事を参考にした前期（9月まで）の内容をお知らせいたします。

## 1) 各部会等の開催

- ・理事会 令和5年5月  
第1回 令和5年5月 第2回 令和5年6月
- ・役員理事会 第3回 令和5年10月 第4回 令和6年3月
- ・専門部会 令和5年5月
- ・高齢者福祉部会 令和5年5月
- ・児童福祉部会 令和5年5月

## 2) 事業

- ・児童子育てサロン活動 毎月第3火曜日 伊敷公民館
- ・見守り活動 通年
- ・高齢者交流事業（グラウンドゴルフ大会） 令和5年6月
- ・独居高齢者等の訪問活動 敬老の日
- ・校区内社会福祉行事活動に対する支援  
「よかよか体操」「お達者クラブ」「餅つき大会」等への助成

## ミニミニ情報

## ① 民生委員・児童委員はどんな人がなれるの？（第2回目）

民生委員・児童委員は、資格や専門知識は不要です。ただし、住民の個別の相談に応じるために、守秘義務が課せられています。

市区町村ごとに定数が定められていて、全国で23万人余が委嘱されています。すべての民生委員・児童委員が、それぞれの地域において、民生委員児童委員協議会（民児協）に属し、自分一人ではなく、多くの仲間とともに協力しながら活動します。そのため、地域活動になれていないくても安心して活動できます。

（第3回目はどのようにえらばれるのですか？です）

## ② 桜島の状況について（第2回目）&lt;予告と変更になり、申し訳ありません。&gt;

最近新聞やテレビで桜島の膨張がどうのこうのと言われています。どういう事なのか簡単に説明します。

火山噴火の前兆として、山腹膨張（地殻変動）や火山性地震の頻発などいろいろ前兆現象と呼ばれることがおこります。これらの現象を注意深く観測することで、警戒を促す発表などが行われているのです。

伊敷校区にも桜島爆発記念碑があります。先人が残した大正噴火時の災害の状況や防災の大切さなどを後生にしっかりと伝え、その教訓を語りついでいかなければなりません。

（第3回目は地震・津波についてです。）

## 新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

伊敷校区の皆様には、健やかな新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、平素は伊敷校区社協の活動にご理解とご協力をいただいている、ここに改めてお礼申し上げます。

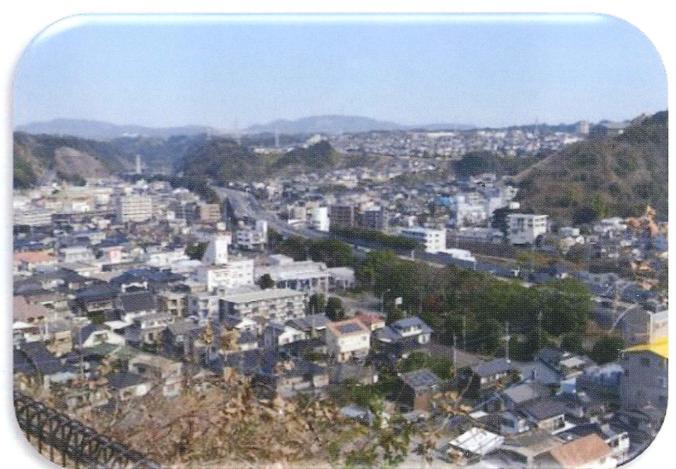
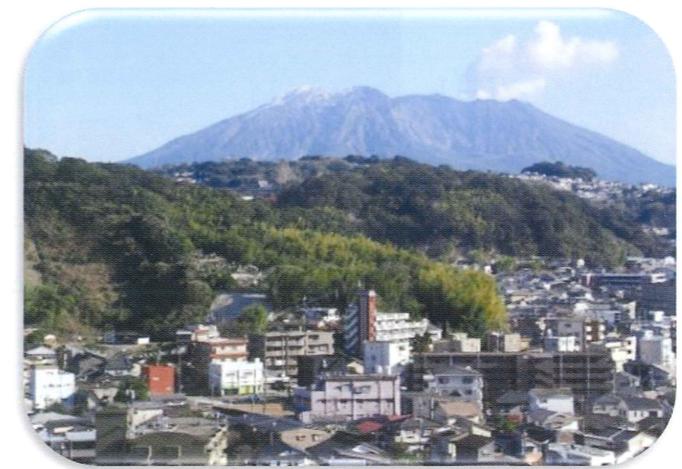
さて、正月の「正」は「一に止まれ」と書きます。1月1日に一度立止まって周りをしっかり見渡して正しい方向を確認する日が「正月」と聞きます。

そこで、昨年の出来事を振り返りますと、新型コロナがオミクロン株に変異、高齢者の運転交通事故、生活困窮者、自殺とコロナ禍の社会問題などが頻発しています。時代はローテクからハイテクに変わっても独居高齢者、地域の絆の希薄化、少子高齢化等まだまだ人の手による見守りが益々必要とされています。

こと、伊敷校区を見渡しても独居高齢者世帯、老人が老人を見る世帯等が増加し、こどもは減少、そして空き家が増加と不安な環境が窺えます。このような校区の課題に取組む活動には、校区住民の方から社協活動が受け入れられてご理解いただくことです。

社協の福祉活動には、市社協、コミュニティ協議会、町内会、民児協、老人クラブ、あいご会等の皆様のご協力と支援が必要です。どうか本年度も宜しくお願ひいたします。

末筆になりましたが、いまだに猛威をふるうコロナ感染に負けないよう、伊敷校区の皆様のご健康とご多幸を祈念し新年のご挨拶と致します。



1月1日の桜島と伊敷の風景（とても穏やかな新年を迎えた）

## 校区社協ニュース

とてもうれしいニュースがありました。伊敷校区の民生委員をされていた2名の方が永年の活動に対する表彰を受けられました。



令和4年10月7日（金）中央公民館で開催された「令和4年度鹿児島市社会福祉功労者表彰式」で鹿児島市民生委員児童委員協議会推薦により伊敷校区民児協の永徳久美代さんが表彰されました。

10年もの長い間民生委員として、地域に貢献していただいたことに深く感謝して、心より労をねぎらいたいと思います。本当に有難うございました。



令和4年11月25日（金）かごしま市民福祉プラザで開催された「令和4年度鹿児島市社会福祉協議会福祉功労者表彰式」で鹿児島市民生委員児童委員協議会推薦により伊敷校区民児協の福元由美子さんが表彰されました。

永年民生委員として活動された功績が認められたもので、永年のご苦労に感謝し、労をねぎらいたいと思います。本当に有難うございました。



鹿児島市社会福祉協議会上之園 彰 会長の祝辞

## 伊敷校区社協の活動



飯山地区で開催されたマンドリンコンサートの様子です。懐かしい曲が聴けて本当に有意義な時間があつたという間に過ぎてしまいました。コロナ下ではありました。とても楽しい時間でした。



12月9日市社協より伊敷校区社協へ「緊急医療情報キット」が200個提供されました。各町内民生委員や町内会長を通じて、独居高齢者に配布しました。校区社協は見守り活動を通じて、いつまでもお健やかにと願っています。

## 校区社協の取組

子育てに悩んだ母親が、思い詰めた末に巻き起こす痛ましい事件など子どもに関わる事が新聞やテレビで見る機会が増えています。少子高齢化が問題視され、政府も解決に向け方策を検討していますが、問題の大きさゆえ時間がかかりそうです。

伊敷校区社会福祉協議会では毎月第3火曜日に「伊敷公民館」で「ふれあい・子育てサロン」を開催しています。スタッフの細かい心配りで時季にあった楽しい催しが開催されます。子どもと一緒にいろいろな活動を体験してみませんか。

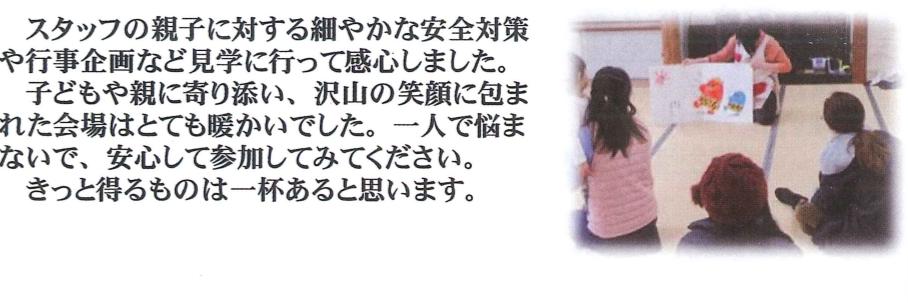
申込み等についてはお近くの民生委員・児童委員にご相談ください。



クリスマス会での様子



節分の鬼は、とってもかわいい鬼さんでした。



スタッフの親子に対する細やかな安全対策や行事企画など見学に行って感心しました。

子どもや親に寄り添い、沢山の笑顔に包まれた会場はとても暖かいでした。一人で悩まないで、安心して参加してみてください。

きっと得るものは一杯あると思います。